

行事等

- 1月5日：中央畜産会新年賀詞交換会に境副会長兼専務理事が出席
- 1月11日：日本生活協同組合連合会賀詞交歓会に境副会長兼専務理事が出席
- 1月12日：令和5年度 ペット産業賀詞交歓会に村中副会長、境副会長兼専務理事が出席
：獣医師賠償責任保険中央審議会
- 1月18日：令和4年度 全国畜産課長会議に境副会長兼専務理事が出席 (WEB)
- 1月19日：東京都畜産技術連盟研修会に境副会長兼専務理事が出席
- 1月20日：日本行政書士連合会新年賀詞交換会に境副会長兼専務理事が出席
- 1月21日：FAVA 執行部会議に藏内会長、境副会長兼専務理事が出席 (WEB)
- 1月23日：認定・専門獣医師協議会事業推進委員会 (WEB 併用)
：第3回豚熱等家畜伝染病対策検討委員会 (WEB 併用)
- 1月25日：令和4年度 第10回業務運営幹部会 (WEB 併用)
- 1月27日：第1回生命倫理小委員会 (WEB)
- 1月31日：第36回 産業動物臨床・家畜共済委員会 (WEB 併用)

募集

独立行政法人

家畜改良センター 十勝牧場 獣医師募集

(独)家畜改良センター十勝牧場では下記のとおり、獣医師1名募集しています。

施設名：独立行政法人 家畜改良センター十勝牧場
所在地：〒080-0572 北海道河東郡音更町駒場並木8番地1
雇用形態：任期付職員 (獣医師)
雇用期間：令和5年2月1日～令和6年3月31日 (更新の可能性あり)、(雇用期間の始期については応相談。)
業務内容：家畜診療、検査、防疫、死亡畜の処理等
勤務時間：8:30～17:15 (休憩時間1時間)、1日7時間45分、週5日勤務

休日：土日祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、年次休暇20日/年 病気休暇、特別休暇
給与：月額216,000円～380,000円
各種手当あり、賞与年2回
応募書類：履歴書、職務経歴書、獣医師免許の写し
応募期間：随時
選考方法：書類選考及び面接
問合せ先：独立行政法人 家畜改良センター十勝牧場
総務課 (宮下(みやした))
☎0155-44-2131

お知らせ

令和4年度「女性獣医師等就業支援研修」開催のお知らせ

日本獣医師会では、農林水産省補助事業として「女性獣医師等就業支援研修」を行っております。この研修は、産業動物診療分野や家畜衛生分野への再就職・職場復帰等を希望する獣医師を対象として、就業に必要な最新知識の修得、獣医療技術向上を図ることを目的としています。

1 対象：

再就職・職場復帰等を希望する女性獣医師等。

（例：就業分野の変更を希望する女性獣医師、
産休・育休等から職場復帰する獣医師
（男女問わず）等

※地方獣医師会会員資格の有無は問いません。

2 目的：

家畜伝染病の検査技術、家畜の診療技術等を修

得するための研修を実施し、職場復帰・再就職・
就業継続に必要な最新知識の修得、獣医療技術向
上を図る。

3 研修先：

獣医学系大学、家畜保健衛生
所、動物検疫所、動物衛生研究
部門、民間の家畜診療施設等

詳しくはこちら…



案内

獣医コミュニケーション研究会（NDK）

日本獣医師会雑誌「獣医療とコミュニケーション」連載コラボセミナー

NDKでは、連載「獣医療とコミュニケーション」と連動したコラボセミナーを予定しております。著者の方に連載記事と関連した内容についてさらに掘り下げてお話しいたできます。参加費無料でzoomにて行いますので、ふるってご参加ください。

令和5年2月28日(火) 21:00～22:30

「心の動きに気づき、働きかける」

(令和4年12月号掲載)

石井一功さん(石井動物病院)

進行：堀北哲也(日本大学生物資源科学部獣医学科)

申込締切り：当日まで可

申込先：[https://forms.gle/](https://forms.gle/5bhAbzZjTP7SorqP8)

5bhAbzZjTP7SorqP8



令和5年3月30日(木) 21:00～22:30

「獣医師ができる支援って何？」

(本誌2月号掲載「獣医師として行える支援の実践と課題」と連動)

今井 泉さん(大阪公立大学)

進行：久末正晴さん(麻布大学)

申込締切り：当日まで可

申込先：[https://forms.gle/](https://forms.gle/kT3hRoDVA7Xm6wJ6A)

kT3hRoDVA7Xm6wJ6A



お問い合わせ先：堀北哲也(horikita.tetsuya@nihon-u.ac.jp)

案 内

第61回 獣疫学会学術集会

日 時：2023年3月25日（土）

9:00～17:00（開場 8:30 予定）

開催形式：対面とオンラインによるハイブリット開催
（事前登録制）

対面開催の会場：日本獣医生命科学大学

第1校舎B棟B511講義室

参加費：獣疫学会会員は無料，非会員は3,000円

プログラム：9:00～12:30 一般演題口演会

14:00～17:00 シンポジウム

・講演2 養豚場と環境のインターフェイス：豚の
排泄物処理過程における抗菌剤／耐性菌

渡部真文先生

グルゲ・キールティ・シリ先生

（農研機構動物衛生研究部門）

・講演3 環境水・医療排水中の抗菌薬及び

薬剤耐性菌の実態と不活化法の開発

東 剛志先生（大阪医科薬科大学大学院）

・総合討論

シンポジウム「薬剤耐性問題：ヒト・動物・環境の
インターフェイス」

・講演1 薬剤耐性問題に関する現行のアクション
プランについて

福永陽子先生（農林水産省消費・安全局）

参加申込み締切：2023年3月3日（金）

獣疫学会ホームページ（<https://vet-epi.org/>）の専用フォームより

お申込みください。

お問合せ：獣疫学会事務局

E-mail : jsve-soc@umin.ac.jp

案 内

KOBE

第41回

日本獣医師会 獣医学術学会年次大会

（令和5年度）

第41回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和5年度）は公益社団法人日本獣医師会の主催により、令和5年12月1日（金）～3日（日）、神戸国際会議場において開催いたします。魅力あるプログラムを多数準備しておりますので、皆様のご来場をお待ちしています。

期 日：令和5年12月1日（金）～3日（日）

会 場：神戸国際会議場

主 催：公益社団法人日本獣医師会

日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

募 集

日本獣医師会 第35回日本動物児童文学賞作品募集要項

～人と動物との共存等を扱った作品の募集～

1 名 称

第35回日本動物児童文学賞

2 目 的

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年10月1日法律第105号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供たちが正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

3 募集期間

令和5年1月1日(日)～4月20日(木)（※当日消印有効）

4 募集内容

読者対象を満6歳以上12歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。（ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。）

5 応募規定

- (1) 原則として日本語ワープロソフト等を用いて作成した電子データによる原稿とし、原稿データを郵送または電子メールへの添付により『10 応募先』に送付すること。手書き原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。
- (2) 原稿は、A4判横向き〔43字×28行〕を縦書きで作成すること。本文（あらすじを除く）の総枚数は13枚以上20枚以内、フォントサイズ（文字の大きさ）は12ポイントとする。ただし、手書き原稿の場合は、400字詰原稿用紙を縦書きで使用し、本文の総枚数40枚以上60枚以下とする。
- (3) 1枚目は応募用紙、2枚目はあらすじ、3枚目からは本文とする。最初の1枚目の応募用紙には、①タイトル、②応募者の氏名（フリガナ）、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話番号／FAX番号、⑨E-mailアドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿（応募用紙、あらすじを除く）の枚数、

⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。

2枚目には、400字以内で作品のあらすじを記載すること。

3枚目から本文を開始し、ページ番号を記載すること。（応募用紙とあらすじはページ数に含まない）

(4) 原稿は、ホッチキスやとじ紐などで綴じないこと。

(5) 応募者の個人情報の取扱いは以下のとおりとする。応募者及び、応募者が未成年の場合その保護者は、内容を確認し、同意したうえで応募すること。

① 個人情報保護管理者

公益社団法人 日本獣医師会 事務局長

② 利用目的

応募者の統計的分析、作品の審査、審査結果の連絡など「第35回日本動物児童文学賞」に係る事務処理

③ 個人情報の第三者提供

本人の個人情報を第三者に提供しない。

④ 個人情報の委託先への提供

「第35回日本動物児童文学賞」に係る事務処理業務を遂行するために必要な範囲内で個人情報を委託先に提供することがある。

⑤ 個人情報に係る問合せ窓口

個人情報に係る問合せは下記『11 問合せ先』に示す連絡先の個人情報保護担当者まで連絡できる。

尚、個人情報を本会へ提出することは任意だが、必要事項を提出しない場合、適切な選考・審査ができない場合がある。

6 応募資格

プロ・アマチュアを問わず、年齢15歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

7 賞

日本動物児童文学大賞 1作品 = 30万円

日本動物児童文学優秀賞 2作品以内 = 20万円

日本動物児童文学奨励賞 5作品以内 = 5万円

※副賞は所得税法に則り源泉徴収の対象です。

大賞・優秀賞受賞作品は日本動物児童文学賞受賞作品集に収録され広く配布される。

なお、大賞及び優秀賞を受賞した場合には、受賞作品の作者は挿絵を3枚以上本会へ提供すること。

8 発表

令和5年9月下旬頃に、本会のホームページ上で受賞作品を掲載する。

9 主催

公益社団法人 日本獣医師会

10 応募先

応募原稿受付専用メールアドレス：

bungaku@nichiju.or.jp

〒107-0062

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階
公益社団法人 日本獣医師会 宛て

- *応募の際は、郵送の場合は封筒に、電子メールの場合は件名(タイトル)に、「第35回 日本動物児童文学賞 応募作品 在中」と記入すること。
- *上記メールアドレスへ原稿を送った場合、応募受付の確認メールが4営業日以内に届かなかった際には、『11 問合せ先』に連絡すること。
- *データ原稿と紙面の原稿を重複して送付しないこと。

11 問合せ先

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎03-3475-1601

※応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可

12 著作権

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。

13 その他

- (1) 応募作品は返却しない。
- (2) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手310円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する。(在庫数に限りがある。)

日本獣医師会獣医学術学会誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの獣医学術学会誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、獣医学術学会誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿に際しては「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿規程（第75巻12号601頁）」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会獣医学術学会誌投稿の手引き（第75巻12号605頁）」を参照願います。

お知らせ

動物診療施設等に勤務している動物看護職の皆様へ

愛玩動物看護師法が令和4年5月1日に施行されました！

講習会の受講、予備試験への合格を通じ、国家資格である「愛玩動物看護師」資格の取得を目指しましょう。

※関係情報は以下をご覧ください。

(一財) 動物看護師統一認定機構
ウェブサイト

<https://www.ccrvn.jp/>



農林水産省
ウェブサイト

[http://www.maff.go.jp/
j/syouan/tikusui/
doubutsu_kango/index.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/doubutsu_kango/index.html)



環境省
ウェブサイト

[https://www.env.go.jp/
nature/dobutsu/aigo/
2_data/pamph/r0309b.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0309b.html)

